

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 6年 1月 4日 更新

事務事業名		道路台帳補正事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連				
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健康			所属部	都市建設部	課長名	原田 和彦	
	施策	24	計画的な道路の整備			所属課	建設課	担当者名	白濱 ひろ子	
	施策の柱	66	計画的な道路の整備			所属班	維持管理班	(内線)	5260	
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	根拠法令	道路法第28条			
	一般	8	2	1	10070	道令				
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	道路改良を行った路線や新規路線認定を行った路線等を道路法第28条の規定に基づき道路の台帳を調整しそれを保管することになっており、委託により台帳の整備及び補正を行う。 道路台帳管理システムの運用保守委託を行う。
【業務の流れ】	道路改良路線や開発による新設道路及び道路の形状が変更された路線をまとめ設計→発注→検査→支払いを行う。
【主な予算費目】	委託料
【意見や要望】	道路台帳を整備するにあたり周囲の測量を行うため、周辺地権者への十分な説明が必要となる。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	道路台帳の整備・補正を業務委託し、道路台帳データの更新を行った。 実績：26路線、延長1,861.3m	5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 道路台帳の整備・補正を行い、道路台帳データ更新を業務委託する。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
ア 路線補正件数	→ 1	法定外(里道・水路等) データ移行業務実施に伴う委託料の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	道路台帳	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
		ア 市道延長
		→ 1
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	適切な整備・補正を行う。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
		ア 補正路線延長
		→ 1
*③成果指標設定の理由と 5年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
市道について適正に台帳管理を行う。		全体計画
		～ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	2年度	3年度	4年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア 件		39	53	20	26	20	20	20	20
	イ									
② 対象指標	ア m		434,514.1	437,566.8	432,000	438,614.6	433,000	434,000	435,000	436,000
	イ									
③ 成果指標	ア m		2,196	7,265	1,500	1,861.3	1,600	1,700	1,800	1,900
	イ									
投資	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	2,484	2,064	3,039	2,511	5,651	4,231	3,226
入費	(A) 事業費計	千円	2,484	2,064	3,039	2,511	5,651	4,231	3,226	3,291
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	2	2	3	3	3	3	3	3
	延べ業務時間	時間	150	150	1,550	250	1,550	1,550	1,550	1,550
	(B)人件費計	千円	591	586	6,175	951	6,175	6,175	6,175	6,175
トータルコスト(A)+(B)		千円	3,075	2,650	9,214	3,462	11,826	10,406	9,401	9,466

事務事業名	道路台帳補正事業	所属部	都市建設部	所属課	建設課
-------	----------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 道路台帳について適正な更新を行った。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

道路台帳について適正な更新を行った。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案) ・ ・ ・ 複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					